

「危険物施設におけるスマート保安等に係る調査検討会」の開催

我が国の危険物施設は高経年化が進み、腐食・劣化等を原因とする事故件数が増加するなど、近年、危険物等に係る事故は高い水準で推移しています。他方で、昨今、各分野において技術革新やデジタル化が急速に進展しており、危険物施設においても安全性、効率性を高める新技術の導入により効果的な予防保全を行うことなど、スマート保安の実現が期待されています。

これらの状況を踏まえ、今後における危険物施設のスマート保安化等に柔軟な対応ができるよう調査検討を行うことを目的として、「危険物施設におけるスマート保安等に係る調査検討会」を開催することとしましたので、お知らせします。

1 主な検討項目

- (1) プラントにおける屋外貯蔵タンクの可燃性蒸気滞留範囲の明確化に関する事項
- (2) セルフ給油取扱所におけるAI等による給油許可監視支援に関する事項
- (3) キュービクル式リチウムイオン蓄電池の一時的な貯蔵に関する安全性の検討に関する事項
- (4) その他危険物施設のスマート保安化等に関連する事項

2 スケジュール等（第1回開催予定）

日時：令和3年7月9日（金）10時から12時まで

場所：三田共用会議所 第四特別会議室（東京都港区三田2-1-8）

3 委員

別紙のとおり



<問い合わせ先>

消防庁危険物保安室 岡田、蔭山、長岡、高野、熊本

TEL : 03-5253-7524（直通）/FAX : 03-5253-7534

「危険物施設におけるスマート保安等に係る調査検討会」

委員名簿

(敬称略、五十音順)

氏名	所属・役職
青山 敦	立命館大学大学院 テクノロジーマネジメント研究科 教授
今尾 清	四日市市消防本部 予防保安課長
江口 真	東京消防庁予防部 危険物課長
小森 一夫	三井化学株式会社 生産・技術本部 エンジニアリングセンター 機械技術グループ グループリーダー
清水 秀樹	石油連盟 給油所技術専門委員長
瀬上 哲也	横浜市消防局 保安課長
平野 祐子	主婦連合会 副会長
藤本 正彦	石油化学工業協会 技術部 技術部長
松本 孝直	一般社団法人 電池工業会 二次電池第2部会 普及促進担当 部長
三宅 淳巳	横浜国立大学 理事・副学長
山田 實	危険物保安技術協会 事故防止調査研修センター 総括調査役 (元横浜国立大学 リスク共生社会創造センター 客員教授)

(事務局)

消防庁危険物保安室